

森のアンサンブル 1986年

渡会純价 版画展

音楽がつむぐ わたしの世界

～坂井コレクションより～

Junsuke WATARAI Print Exhibition
by SAKAI collection

2022.2.19 | Sat | - 4.17 | Sun |

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館日／毎週火曜日
観覧料／一般500(400)円、高校生300(200)円、小中学生100(50)円 ()内は10人以上の団体料金
後援／北海道新聞社俱知安支局 協力／渡会純价氏・坂井和子氏

小川原脩記念美術館
Shu Ogawara Museum of Art

〒044-0006 北海道虻田郡俱知安町北6条東7丁目1 (0136-21-4141)
<http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/>

小樽市出身の版画家で、現在は札幌で活躍し北海道における美術シーンで大きな位置を占める渡会純价は、長くにわたり、全道美術協会(全道展)を小川原脩とともに支えた画家仲間でした。創立会員として戦後の北海道美術界の一翼を担った小川原脩、その後の全道展をけん引する渡会氏。二人の絆は、2015年に全道展70周年記念展のために制作された渡会氏の作品「全道展を創ったつわもの達」(北海道新聞社蔵)にも表れています。これは21人の創立会員を描いた群像作品で、その前列中央には小川原脩が国松登と並んで描かれています。

渡会氏の爽やかな色彩や、音楽性に富んだ作品は、多くの美術愛好者に親しまれており、倶知安町にギャラリーを構える坂井和子さんもそうした一人です。ご本人も絵を描き、渡会氏とはヨーロッパ各地へのスケッチ旅行へ同行、さらに渡会作品を長年にわたって収集し、一大コレクションを築いています。本展は、この坂井氏のコレクションが原点となっています。また北海道新聞社のご厚意により、一般には公開されていない前述の「全道展を創ったつわもの達」も展示いたします。

この一本の線を引くために これまでのボクがある
渡会純价「わいん色のスケッチ」より

作家略歴

渡会 純价 (ワタライ ジュンスケ)

- 日本版画協会会員、全道展会員
- 1936 北海道小樽市生れ
- 1956 武蔵野美術学校中退
- 1962 全道展で北海道新聞社賞
- 1967 全道展会員
- 1969 春陽展で研究賞
- 1971 バリ、フリードランデル工房で研修('82まで)
- 1972 日本現代版画展に出品
- 1972 「北海道秀作美術展」(北海道立近代美術館)に招待出品('74、'76)
- 1973 日本版画協会会員
- 1974 若き現代版画展(バリ近代美術館)、春陽会会員('98まで)
- 1978 「北海道秀作美術展」(北海道立近代美術館)に招待出品('82まで)
- 1983 「イメージ展」(北海道立近代美術館)に招待出品('85、'87、'88)、北海道文化海外交流事業助成による渡欧
- 1987 「美術北海道100年展」(北海道立近代美術館)に出品
- 1995 札幌市民芸術賞
- 2004 「国際児童選択版画展」中国・南京へ日本代表審査員
- 2009 「渡会純价の世界」展(札幌芸術の森美術館)
- 2010 紺綬褒章受章
- 2012 「童謡の世界—渡会純价版画展」(鹿追町神田日勝記念美術館)

●奏でる森・音色の世界



春のハーモニー 1972年



Musician (F) 1986年



街角の符 2004年



チェリスト点描 2020年

●音のメモワール



音のメモワール (PN) 1998年



音のメモワール (HP) 1998年

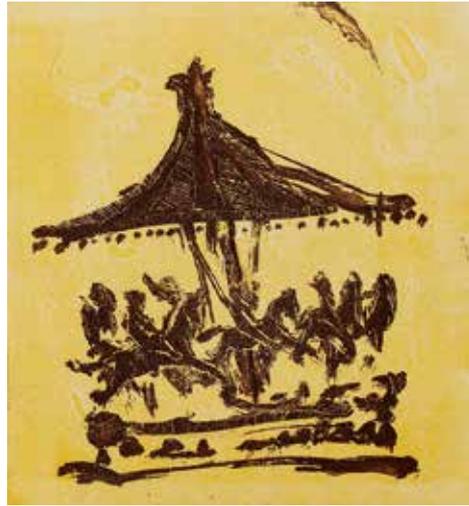


音のメモワール (し) 2000年

●子供の情景



子供の情景(なわとび) 1999年



子供の情景(メリーゴーランド) 1999年

●にっぽんの童謡



雪やこんこ 2008年



雨ふり 2010年



いちばん星みつけた 2009年

●踊る色彩 る・みえーる



仲よし小みち 1998年



全道展を創ったつわもの達 2015年

作品リスト

No.	作品名	制作年	技法・材質
1	春のハーモニー	1972	エッチング・紙
2	森のアンサンブル	1986	エッチング・紙
3	Musician(F)	1986	エッチング・紙
4	Musician(M)	1986	エッチング・紙
5	Hommage à Gogh(G)	1990	エッチング・紙
6	交響曲	1993	エッチング・紙
7	コンサートの夕べ	1993	エッチング・紙
8	海のコンサート	1994	エッチング・紙
9	東京アラバスク(羽田空港)	1995	エッチング・紙

音のメモワール

10	音のメモワール(Vn)	1998	シルクスクリーン・紙
11	音のメモワール(PN)	1998	シルクスクリーン・紙
12	音のメモワール(GT)	1998	シルクスクリーン・紙
13	音のメモワール(HP)	1998	シルクスクリーン・紙
14	音のメモワール(みこ)	1999	シルクスクリーン・紙
15	音のメモワール(あん)	1999	シルクスクリーン・紙
16	音のメモワール(みる)	1999	シルクスクリーン・紙
17	音のメモワール(あや)	1999	シルクスクリーン・紙
18	音のメモワール(ぐり)	2000	シルクスクリーン・紙
19	音のメモワール(しゅ)	2000	シルクスクリーン・紙
20	音のメモワール(ふぁ)	2000	シルクスクリーン・紙
21	音のメモワール(はい)	2000	シルクスクリーン・紙
22	音のメモワール(とぼ)	2000	シルクスクリーン・紙
23	音のメモワール(ちゃ)	2000	シルクスクリーン・紙
24	音のメモワール(ぼん)	2000	シルクスクリーン・紙
25	音のメモワール(らべ)	2001	シルクスクリーン・紙
26	音のメモワール(くち)	2001	シルクスクリーン・紙
27	音のメモワール(まん)	2001	シルクスクリーン・紙
28	音のメモワール(すと)	2001	シルクスクリーン・紙
29	音のメモワール(へる)	2001	シルクスクリーン・紙

30	仲よし小みち	1998	る・みえーる法(ミクストメディア)
31	旅日記(F)	1999	エッチング・紙

子供の情景

32	子供の情景(くるま)	1999	エッチング・紙
33	子供の情景(ブランコ)	1999	エッチング・紙
34	子供の情景(メリーゴーランド)	1999	エッチング・紙
35	子供の情景(ピッチング)	1999	エッチング・紙
36	子供の情景(シーソー)	1999	エッチング・紙
37	子供の情景(なわとび)	1999	エッチング・紙
38	子供の情景(風船)	1999	エッチング・紙
39	子供の情景(こま)	1999	エッチング・紙
40	屋下がりの楽士	2000	エッチング・紙
41	私の回転木馬	2001	エッチング・紙
42	わたしの人形	2001	エッチング・紙
43	シェルブールの雨傘	2001	エッチング・紙

No.	作品名	制作年	技法・材質
44	至福のとき	2002	エッチング・紙
45	風のメロディー	2004	エッチング・紙
46	街角の符	2004	エッチング・紙
47	Mon Paris	2005	エッチング・紙

にっぽんの童謡

48	むすんでひらいて	2006	エッチング・紙
49	うさぎとかめ	2006	エッチング・紙
50	はと	2006	エッチング・紙
51	わたしの人形	2006	エッチング・紙
52	赤とんぼ	2007	エッチング・紙
53	かごめかごめ	2007	エッチング・紙
54	くつが鳴る	2007	エッチング・紙
55	ちょうちょう	2007	エッチング・紙
56	うさぎ	2008	エッチング・紙
57	雪やこんこ	2008	エッチング・紙
58	しゃぼん玉	2008	エッチング・紙
59	どんぐりころころ	2008	エッチング・紙
60	夕やけ小やけ	2009	エッチング・紙
61	さくらさくら	2009	エッチング・紙
62	春がきた	2009	エッチング・紙
63	いちばん星みつた	2009	エッチング・紙
64	なかよしこよし	2010	エッチング・紙
65	赤いくつ	2010	エッチング・紙
66	雨ふり	2010	エッチング・紙
67	おうま	2010	エッチング・紙

68	全道展を創ったつわもの達	2015	る・みえーる法(ミクストメディア)
69	マリオンネット ストーリー	2017	エッチング・紙
70	チェリスト点描	2020	エッチング・紙

※68は「北海道新聞社蔵」、ほかはすべて「坂井和子氏蔵」



交響曲 1993年



小川原脩記念美術館

Shu Ogawara Museum of Art

〒044-0006 北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目1(0136-21-4141)
<http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/>